

韓國日語教育學會・協働実践研究会(日本)
共同開催2019年度(創立20周年) 冬季國際學術大會(第36回)

第36回 國際學術大會

<日程表>

■ 主題 ■

사회와 연계되는 일본어교육-협동학습의 실천과 연구-
社会とつながる日本語教育-協働学習の実践と研究-

◆ 基調講演

池田玲子(鳥取大学 教授)

◆ 招請企劃講演

周異夫(吉林大学 教授)・落合由治(淡江大学 教授)

◆ 企劃發表

企劃Ⅰ：多文化共生社会のための協働実践の可能性

企劃Ⅱ：韓国の日本語教育における協働学習

企劃Ⅲ：研究に生かすOPI

企劃Ⅳ：思考が深まる主体的・対話的授業の実現

- 日 時：2019年12月7日(土) 10:00~18:00
- 場 所：祥明大學校
- 主 催：韓國日語教育學會・協働実践研究会(日本)
- 主 管：祥明大學校・祥明大學校 韓日文化研究所・韓國OPI研究會
- 後 援：韓國研究財團・國際交流基金ソウル日本文化センター
韓國日本學會・時事日本語社

韓國日語教育學會

The Korea Association of Japanese Education

日程	内容	日時
登録	미래백년관(未來百年館)	09:30~
學術發表會	一般發表 (第1發表場~第8發表場)	10:00 ~ 12:00
중식(昼食)	미래백년관(未來百年館) 食堂	12:00 ~ 13:00
開會式	開會辭, 祝辭, MOU調印式	13:00 ~ 13:30
基調講演	池田玲子 (鳥取大学 教授)	13:30 ~ 14:10
研究倫理教育	辛銀眞 (明知大學校/韓國日語教育學會 編集総括理事)	14:10 ~ 14:20
招請企劃講演	周異夫(吉林大学 教授) 落合由治(淡江大学 教授)	14:20 ~ 15:40
休憩	休憩室(202號)	15:40 ~ 16:00
學術發表會	企劃發表 (企劃Ⅰ~企劃Ⅳ)	16:00 ~ 18:00
리셉션 (懇親會)	미래백년관(未來百年館) 食堂	18:00 ~

韓國日語教育學會

2019年度(創立20周年) 第36回 國際學術大會

■ 主題 ■

사회와 연계되는 일본어교육-협동학습의 실천과 연구-
社会とつながる日本語教育-協働学習の実践と研究-

開會式・基調講演・招請企画講演

場所: 미래백년관(未来百年館)102

時間	内容	司會
13:00~ 13:30	<p><開會式> 開會辞: 檢校裕朗 (極東大學校/韓國日語教育學會 會長) 祝 辞: 西岡達史 (在大韓民國日本國大使館公報文化院 院長・公使) 加藤剛 (國際交流基金ソウル日本文化センター所長)</p> <p><協働実践研究会MOU調印式></p>	趙宣映 (仁川大)
13:30~ 14:10	<p><基調講演> 日本語教育の協働学習の広がり -アジアのグローバル化を背景として- 講演者: 池田玲子 (鳥取大学/教育支援・國際交流推進機構國際交流センター教授)</p>	金志宣 (梨花女大)
14:10~ 14:20	<p><研究倫理教育> 辛銀真 (明知大學校/韓國日語教育學會 總括編集理事)</p> <p><全体記念写真撮影></p>	趙宣映 (仁川大)
14:20~ 15:40	<p><招請企画講演> 中国大学の日本語人材育成 -専門能力と學術能力- 講演者: 周異夫 (吉林大学 教授, 中国日語教学研究會會長)</p>	張根壽 (祥明大)
	<p><招請企画講演> AI技術からみた日本語学、日本語教育研究の展望と課題 -日本語教育のつながりと協働の新領域を目指して- 講演者: 落合由治 (淡江大学 教授, 台湾日語教育學會理事)</p>	川口慶子 (崇實大)

企劃發表

企劃Ⅰ: 多文化共生社会のための協働実践の可能性

場所: 미래백년관(未来百年館)203

時間	發表者	發表主題	討論者	司會者
16:00~ 18:00	近藤彩 (麗澤大)	日本語教育と企業の協働の可能性 -ケース学習を通じた多文化共生の道のり-	本多美保 (梨花女大)	角ゆりか (明知大)
	金孝卿 (早稲田大)	企業の多文化共生環境のためのケース学習 -対話による問題解決プロセスの意義-	蔡永姪 (空軍士官學校)	
	羅曉勤 (銘傳大)	台湾における日本語人材育成のための協働実践 -ケース教材作成の試み-	白以然 (高麗大)	
	トンプソン美恵子 (山梨学院大)	チームティーチングにおける協働的内省ワークショップの試み -タイ中等教育の事例から-	若月祥子 (弘益大)	
	木村かおり (早稲田大)	マレーシアの教師(他者)の成長を自分たち教師で支える -ピア・カンファレンス(日本語教師仲間での授業検討会)の実践-	朱眼淑 (高麗大)	

企劃Ⅱ: 韓国の日本語教育における協働学習

場所: 미래백년관(未来百年館)208

時間	發表者	發表主題	討論者	司會者
16:00~ 18:00	金志宣 (梨花女大)	「韓国協働実践研究会における教師間協働 -「協働学習の授業デザインと実践の手引き」作成の試み-	辛銀真 (明知大)	宋殷美 (白石藝大)
	倉持香 (Volkshochschule Augsburg)	韓国における日本語協働学習 -実践研究に焦点をあてて-	岩井朝乃 (弘益大)	
	趙宣映 (仁川大)	韓国における日本語協働学習研究Ⅱ -インターネットを介する協働学習を中心に-	奈具真理 (慶熙大)	
	齊藤明美 (翰林大)	協働学習による異文化間教育の実践 -2018年のKorea Japan Language and Culture exchangeについて-	吉田玲子 (梨花女大)	
	関陽子 (漢陽大)	協働学習の評価 -ルーブリックを活用した評価実践例-	徐洪 (檀國大)	

企劃Ⅲ：研究に生かすOPI				
場所：미래백년관(未来百年館)209				
時間	発表者	発表主題	討論者	司會者
16:00～ 18:00	迫田亜希子 (高麗大)	OPIロールプレイに見られる依頼表現 －OPI中級レベルの韓国人日本語学習者を対象に－	秋葉多佳子 (韓國外大)	安河内明子 (水原大)
	川口慶子 (崇實大)	OPIインタビューに見られる「のに」の習得について	中島忍 (大邱가톨릭大)	
	小島堅嗣 (培材大)	JLPTレベルとOPIレベルの相互関連性を探る －統計的分析から－	竹内二美 (又松情報大)	
	後藤歩 (한밭大)	授業でのフリートークで学習者の発話を 引き出すための一考察 －OPIの質問の型を生かして－	中野裕子 (又松大)	

企劃Ⅳ：思考が深まる主体的・対話的授業の実現				
場所：미래백년관(未来百年館)210				
時間	発表者	発表主題	討論者	司會者
16:00～ 18:00	金蘭美 (横浜国立大) 半沢千絵美 (横浜国立大)	大学における留学生支援活動の多様な試み －相互交流と異文化理解のために－	桂川智子 (延世大)	劉曄음 (가톨릭關東大)
	奥野由紀子 (首都大学東京)	CLIL授業において学習者の思考はどのように深まるのか トランスランゲージングからの考察	郭銀心 (京畿大)	
	金玄珠 (한밭大)	ひと・まち・世界とつながるアクティブ・ラーニング型授業の実現 －日本語専攻のキャンパス・デザインを中心に－	寺田庸平 (弘益大)	
	廬姪鉉 (徳成女大)	韓日異文化理解力を育てる大学授業の試み －ピア・ラーニングを取り入れた教室活動－	持田祐美子 (平澤大)	

한국 일본어 교육 네트워크(NET-JEK)각연구회 안내 부스가 설치되어 있습니다.
(韓國日本語教育ネットワーク(NET-JEK)の各研究会の案内ブースが設けられています)

一般發表				
■ 第1 発表場 (미래백년관(未来百年館)109)				
座長：李成根(水原大)				
時間	発表者	発表主題	討論者	司會者
10:00～ 10:30	小林明子 (島根県立大)	内容言語統合型学習 (CLIL) による 中上級日本語授業の実践と課題	小松奈々 (高麗大)	黄永熙 (漢陽사이버大)
10:30～ 11:00	中山亜紀子 (広島大)	韓国人留学生の日本語使用体験と英語使用体験の意味 －外国語を話す楽しさと関連して－	李敬淑 (亞洲大)	
11:00～ 11:30	福田倫子 (文教大) 小林明子 (島根県立大)	問題発見解決型学習(Problem-based Learning)が 日本語学習者の動機づけに与える影響 －中上級学習者を対象に－	古田陵子 (瑞逸大)	佐藤揚子 (明知専門大)
11:30～ 12:00	李舜炯 (慶北大)	学習者が評価する日本語意見文 －評価シートからみた「いい点」と「改善点」の分析－	中村有里 (仁川大)	

■ 第2 発表場 (미래백년관(未来百年館)110)				
座長：崔殷赫(仁川大)				
時間	発表者	発表主題	討論者	司會者
10:00～ 10:30	中村智子 (培材大)	韓国人大学生の日本IT企業就職希望者の 日本語レベル判定の一考察(2019) －OPIを使用して－	横山菜穂子 (聖公會大)	北内大威斗 (慶熙大)
10:30～ 11:00	金孝卿 (早稲田大)	外国人材の社外での学びの場をデザインする －実践のための視点－	沼田浩通 (建國大)	
11:00～ 11:30	松崎真日 (福岡大) 磯野英治 (名古屋商科大) 檢校裕朗 (極東大)	韓国語専攻の日本人学生の就職活動に関する認識 －日韓の専攻学生のキャリア支援の基礎調査－	尾崎達治 (全南大)	米澤史織 (淑明女大)
11:30～ 12:00	岩井朝乃 (弘益大) 澤邊裕子 (宮城学院女子大)	キャリア教育を取り入れた交流学習の可能性 －日本語教員養成課程の学生と 韓国の上級日本語学習者の学びの分析から－	千葉小百合 (高麗大)	

■ 第3 発表場 (미래백년관(未来百年館)204)				
座長 : 尹鎬淑(사이버외대)				
時間	発表者	発表主題	討論者	司會者
10:00 ~ 10:30	小此木江利菜 (高麗大)	依頼場面における文末表現に関する一考察 - 言い終りの言いさし表現を中心に -	梁乃允 (中央大)	李恩美 (明知大)
10:30 ~ 11:00	北島佳代子 (韓國外大)	日本語の不満表明に関する一考察	峯崎知子 (弘益大)	
11:00 ~ 11:30	任ジェヒ (早稲田大) 三谷彩華 (早稲田大)	留学生の「その場にはいない第三者についての談話」の理解 - 話題を特定する表現に注目して -	金美廷 (培花女大)	曹英南 (高麗大)
11:30 ~ 12:00	平中ゆかり (釜山外大)	ルーブリックが学習者の内省にもたらす影響 - タンDEM学習日誌およびアンケート調査の分析から -	宋淑正 (中源大)	

■ 第5 発表場 (미래백년관(未来百年館)207)				
座長 : 李美淑(明知大)				
時間	発表者	発表主題	討論者	司會者
10:00 ~ 10:30	野村愛 (首都大学東京)	介護の専門日本語研修の意義 - 研修参加者を対象としたアンケート調査に基づく考察 -	國生和美 (東國大)	成玟珂 (祥明大)
10:30 ~ 11:00	高草木美奈 (大真大)	メンター・メンティ式発音矯正の実践報告 - 非教科の日本語演劇活動において -	孫在賢 (德成女大)	
11:00 ~ 11:30	海野はるみ (建國大)	韓国における日本語継承教室の意義と問題 - 日本語継承教室運営と保護者のニーズ -	朴에스터 (檀國大)	朴孝庚 (漢陽사이버大)
11:30 ~ 12:00	稲川右樹 (帝塚山学院大)	日本における韓国語学習者の実態報告 - 韓国における日本語学習者との比較を通じて -	金子るり子 (極東大)	

■ 第4 発表場 (미래백년관(未来百年館)205)				
座長 : 趙大夏(서울女大)				
時間	発表者	発表主題	討論者	司會者
10:00 ~ 10:30	飯干和也 (祥明大)	韓国人日本語学習者の作文における読み手意識の考察	永田沙織 (高麗大)	孫貞淑 (瑞逸大)
10:30 ~ 11:00	崔眞姬 (白石文化大)	한국인 일본어 학습자의 「こと(だ)·の(だ)」 의 사용구분에 관한 조사 - 초·중급 레벨을 대상으로 -	申媛善 (建國大)	
11:00 ~ 11:30	重信三和子 (釜山大)	実践報告「日本語会話」 - 協働によるスキット創作授業の意義 -	金泰姬 (中央大)	張允娥 (延世大)
11:30 ~ 12:00	金志淵 (祥明大)	여행일본어 교재의 한국어 발음표기에 관한 실태 조사	張富妍 (延世大)	

■ 第6 発表場 (미래백년관(未来百年館)208)				
座長 : 李暉洙(韓國放送通信大)				
時間	発表者	発表主題	討論者	司會者
10:00 ~ 10:30	澤田信恵 (同徳女大)	韓国文学における<보다>を含む合成動詞の 日本語翻訳テキストにおける解釈	金子裕樹 (東國大)	韓善姬 (祥明大)
10:30 ~ 11:00	都賢美 (高麗大)	한일TV뉴스보도에 나타난 보도문표현에 대한 연구 - 한국KBS와 일본NHK 2016년 미국대선 뉴스 중심으로 -	高有眞 (祥明大韓日文化 研究所)	
11:00 ~ 11:30	孫朱彦 (高麗大)	일본과 한국의 의학드라마에서 보이는 담화구조에 관한 일고찰 - 양국의 담화구조 유형을 중심으로 -	林始恩 (서울市立大)	張蕙先 (鮮文大)
11:30 ~ 12:00	朴廷苑 (広島大)	日韓文化的な視点の違いから見る 日韓映画に反映された会話構造比較 - 『리틀포레스트夏/秋、冬/春』と 『리틀 포레스트』を中心に -	崔少榮 (韓國外大)	

■ 第7 発表場 (미래백년관(未来百年館)209)

座長 : 蔡京希 (培花女大)

時間	発表者	発表主題	討論者	司會者
10:00~ 10:30	迫田亜希子 (高麗大)	日本人幼児および日韓バイリンガル児の 親子会話縦断データに見られる 日本語授受補助動詞の使用について -授受補助動詞の使用の推移に着目して-	文彰鶴 (韓國外大)	山中峰央 (培材大)
10:30~ 11:00	朴柔培 (韓國科学技術院)	初級の日本語教育における形容詞の一考察 -形容詞に関わる会話教育を目指して-	高恩淑 (서울科術大)	
11:00~ 11:30	李京哲 (東國大) 楊宇 (東國大)	中國人学習者の 對應規則을 통한 日本漢字音 学習法 -語頭子音が ㄹ인 常用漢字을 중심으로-	李相怡 (明知專門大)	李羽濟 (白石藝大)
11:30~ 12:00	小澤康則 (韓國外大)	外国語教育としての地元学 -その可能性と提言-	中村八重 (韓國外大)	

■ 第8 発表場 (미래백년관(未来百年館)210)

座長 : 金玉任 (誠信女大)

時間	発表者	発表主題	討論者	司會者
10:00~ 10:30	曹佑林 (明知專門大)	会話授業におけるアクティブラーニングの実践 -「一日先生になろう」課題発表を通して-	畑中愛 (慶熙大)	金暎媛 (韓國科技大)
10:30~ 11:00	伊藤沙智子 (韓國外大)	機能語「と」の扱いからみた 日本語教育における関連表現	趙恩英 (釜山外大)	
11:00~ 11:30	小島堅嗣 (培材大)	CEFRとOPIの相互レベルの関連性を探る -OPIデータからの検証-	金修卿 (韓國外大)	玄仙令 (高麗사이버大)
11:30~ 12:00	永野亜季 (釜山外大) 二色博樹 (釜山外大)	韓国の日本語学習者における アクティブラーニングの実践 -日本就職を視野に入れた大学生を対象に-	李賢珍 (極東大)	

[상명대학교 찾아오는 길]



● 주소 · 전화

☞ (03016) 서울시 종로구 홍지문 2길20 <☎ 02-2287-5114>

● 교통편

【 지하철 이용시 】

- ☞ 3호선 홍제역(1번 출구) 하차, 마을버스 8번 환승
- ☞ 3호선 경복궁역(3번 출구) 하차, 버스 7016, 1020, 7212, 7018, 1711, 7022 환승
- ☞ 5호선 광화문역(2번 출구) 하차, KT광화문지사에서 버스 1020, 7212, 7018, 1711 환승

【 버스 이용시 】

- ☞ 7016 신촌역 → 남영역 → 광화문 → 경복궁역 → 상명대학교 정문
- ☞ 110A 공덕역 → 신촌로터리 → 유진상가 → 상명대
- ☞ 110B 정릉 → 국민대 → 상명대
- ☞ 153 신촌로터리 → 유진상가 → 상명대
- ☞ 1020, 7212, 7018 종로1가 → KT광화문지사 → 자하문고개, 윤동주문학관 → 상명대
- ☞ 1711 서울역버스환승센터 → 시청앞 → KT광화문지사 → 경복궁역 → 상명대입구
- ☞ 7022 서울역버스환승센터 → 남대문시장 → 경복궁역 → 자하문터널입구 → 상명대입구

※ 7016버스/마을버스8 번은 학교 정문(종점)에서 하차하며, 그 외의 버스는 '상명대 또는 상명대입구(세검정, 세검정교회 등, 도보 5분)'에서 하차

【 자가용 이용시 】 ☞ 자동차 출입은 상명대학교 '정문'으로 가능

[祥明大学校 交通アクセス]



● 住所・電話

☞ (03016) ソウル市鐘路區弘智門2キル20 <☎ 02-2287-5114>

● 交通

【 地下鉄のご利用 】

- ☞ 3号線 弘濟駅(1番出口)、乗り換えバス マウルバス 08
- ☞ 3号線 景福宮駅(3番出口)、乗り換えバス 7016, 1020, 7212, 7018, 1711, 7022
- ☞ 5号線 光化門駅(2番出口)、KT光化門支社にて 乗り換えバス 1020, 7212, 7018, 1711

【 バスのご利用 】

- ☞ 7016 新村駅 → 南營駅 → 光化門 → 景福宮駅 → 祥明大学校正門
- ☞ 110A 孔徳駅 → 新村ロータリー → ユジン商街 → 祥明大
- ☞ 110B 貞陵 → 國民大 → 祥明大
- ☞ 153 新村ロータリー → ユジン商街 → 祥明大
- ☞ 1020, 7212, 7018 鐘路1街 → KT光化門支社 → 紫霞門コゲ, 尹東柱文学館 → 祥明大
- ☞ 1711 ソウル駅バス乗換センター → 市庁前 → KT光化門支社 → 景福宮駅 → 祥明大入口
- ☞ 7022 ソウル駅バス乗換センター → 南大門市場 → 景福宮駅 → 紫霞門トンネル入口 → 祥明大入口

※7016番バス・マウルバス08番は大学正門(終点)、その他のバスは'祥明大または祥明大入口(洗劍亭, 洗劍亭教会など、徒歩5分)'で下車

【 お車のご利用 】 ☞ 自動車の出入りは、祥明大学'正門'にて可能